



学校だより 第1号

令和3年4月7日
 新宿区立新宿西戸山中学校
 校長 佐藤 浩
 副校長 多久 知明

進級おめでとうございませす

令和三年度もよろしくお願ひします

校長 佐藤 浩

保護者の皆様、お子様の進級おめでとうございませす。いよいよ令和三年度がスタートしました。昨年度は、四月六日に始業式を行った後、翌日から五月末までのおよそ二ヶ月間、休校が延長されました。生徒はとても残念で悲しい思いをするともに大きな不安を抱えながら二ヶ月間を過ごしました。しかし、今年度は、新三年生、新二年生と、本日入学する新一年生の、合計四四二名が全員揃い、令和三年度をスタートさせることができます。全校生徒が揃って、令和三年度をスタートさせることができる喜びを共に分かち合いたいと思ひます。引き続き、感染防止対策を徹底していかなければなりません。普通に学校生活を送ることができると感謝し、全ての生徒が明るく前向きな気持ちで毎日を充実させることができるよう、教職員一同、全力を尽くしてまいります。

令和三年度は、新宿西戸山中にとって大きな節目の年となります。本校は、今年度で、開校十一年目に入りますが、今年度の秋、十月三十日には、創立十周年の記念式典が行われます。教育目標である「鍛錬」「参画」「飛躍」の実現に向けて、自らの意志で自らを開発していこうとする、生徒の自主的、自立的な姿勢は、本校の校風となり、今日まで受け継がれています。新三年生と新二年生には、この校風をしっかりと受け継ぐとともに、それぞれの学年が自分たちらしさを発揮し、本校の新たな伝統を作っていくという気概をもって、日々の学習や部活動等に取り組んでいくことを期待しています。

また、令和三年度は、新しい学習指導要領による授業が全面的に実施され、さらには、一人一台のタブレットを活用した学習も本格的に進められます。新たな学習の基準に基づき、豊かな学習環境の中で行われる様々な学習活動が、いよいよ本格的にスタートします。今年度は、こうした節目の年だからこそ、生徒には、新たな気持ちで、何事もポジティブに捉え、前向きに、積極的に取り組み、得意といえる教科やこれだけは他の人に負けないというものを、身に付けて欲しいと願っています。

新三年生は、ラスト一年、新二年生は、あと二年の中学校生活です。自らの意志と行動で自分を変え、一人ひとりが、下級生の良きモデルとなってくれることを期待しています。

コロナ禍で、引き続き不安で、不安定な日々が続きますが、教職員と保護者の皆様とで力を合わせ、乗り越えていきたいと思っております。よろしくお願ひいたします。

新しいクラスでスタートしました 「よろしくお願ひします！」

4月6日、新年度の始まりです。放送による着任式、始業式を行いました。その後、生徒は新たな学級で、新たな担任のもと、令和3年度の学級開きを行いました。緊張しながらも、新しいクラスメートと新しい学級担任に、期待を膨らませている様子うかがえました。



(2年A組の様子)



(3年A組の様子)



(3年B組の様子)

令和3年度 教職員を紹介します。よろしくお願いします。

※ 省略します。